

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	那覇植物防疫事務所	連絡先	098－868－0715
所管する業務の概要	・植物防疫法の規定に基づき、外国から貨物及び携帯品として輸入されるすべての植物類に係る検疫業務 ・輸出相手国における農業生産の安定、病虫害の侵入防止のために相手国の要求に基づき行う輸出検疫業務 ・国内の一部に存在している有害動植物のまん延を防止するため行う移動取締業務		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・職員、庁舎内他官署職員及び来訪者に対する挨拶の励行。 ・電話応対マニュアルを作成し励行。 ・全職員に名札（所、担当部所、氏名記載）着用。 ・来訪者には、原則、複数対応。		・電話等による相談記録については、同様の相談に関し、より親切・丁寧な対応事例として活用するため、データベースとして共有化。 ・検疫業務に対する第三者からの問い合わせに的確に対処するため関連する想定問のデータベース化。	

2. 政策・事業の企画立案・推進			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・新型インフルエンザに関し CIQ 機関等を中心に国内まん延防止対策を打合せ植防としての役割を果たした。経過については、本省、各所と密接に連絡を取った。		・感染防止の具体的な方法（手洗い、マスクの着用等）、注意点を CIQ 等全体の共通認識のもとに対応できた。	

・アリモドキゾウムシ等重要病害虫の防除体制については、常に沖縄県及び関係市町村と協議を重ね具体的対策を取った。結果は、本省に報告すると共に今後の対応を提案している。	・今後ともアリモドキゾウムシの根絶確認調査に向けたデータの蓄積を基に対応策を図る必要がある。
--	--

3. リスク管理			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・検疫業務において、緊急時を想定した対応体制の確認、模擬訓練を実施。 ・本土への移動禁止品不正移出が発生した。現状を把握するため県内流通業者(宅配便、食品取扱関係業者等)の流通形態及び状況把握調査を実施。発送元及び発送先における状況確認を行った。		・事件(訓練)発生から、状況把握にかかる連絡の遅れ(不在者等)、関係者間の情報共有に手間と時間がかかった。連絡体制の改善を図った。 ・調査等を踏まえ、これらの不正移出を防止するため、より一層の広報強化として、①街頭キャンペーン②青果物・食品取扱業者等への説明会の開催③本土(仕入れ先地)での広報強化④巡回広報の拡大⑤広報キャンペーン等を実施した。	

4. 食の安全に関する取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・本省配布の食の安全に関する DVD を用いて出張所を含めた学習会を開催した。		・事故米事件を教訓に事件が生じた場合、その重要性の認識、拡がる影響の範囲等これらへの対策を前例に惑わされぬよう所をあげて取り組むことを申し合わせている。	

--	--

5. その他の重要な取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・警察官による交通安全講習会を開催し、官用車等の安全運転対策を指導した。		・事故事例については、職員に周知し、安全意識の醸成を図っている。	